

5月19日(日)	19日の日行動街頭演説とデモ 16:30 京都市役所前
5月20日(月)	労働法制・争議支援合同宣伝 18:00 四条烏丸
5月22日(水)	消費税・社会保障宣伝 18:00 四条烏丸
6月2日(日)	シンポジウム「フトコロあため京都を元気に」 14:00 京都テルサ

京都総評

京都
総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第231号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階
京都地方労働組合総評議会(京都総評)
電話 075(801)2308 FAX 075(812)4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
(発行責任者) 梶川 憲 (編集責任者) 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp



働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう

第90回
全京都統一
メーデー

大幅賃上げ！均等待遇の実現！
安倍内閣を終わらせよう！！



10連休の真ただた中の5月1日、小雨を
ついで集まった6000人が二条城前広場
を埋め尽くし、第90回全京都統一メーデー
大会が開催されました。また、府内11か所
でメーデー大会が開催され、合計で約40
00人が参加しました。
二条城前のメーデー大会では、梶川実行
委員長が「人を人と思わない政治や働き方
と対決しよう。『戦争協力はしない』『軍事
費削減で福祉・暮らし・教育に』の声で、
9条改憲にも安倍政権にも終止符を打と
う。政治でも経済でも、私たち一人ひとり
が主役。いまこそ、労働組合へ働く仲間の
総結集を」と主催者あいさつ。

憲法9条京都の会事務局長の奥野恒久龍
谷大学教授、日本共産党・倉林明子参議院
議員、新社会党京都府本部の小西晴也書記
長が来賓あいさつ。京都府知事、京都市
長、日本共産党、自由党、緑の党のメッセ
ージが紹介されました。
争議をたたかう仲間を代表して、全厚生
不当解雇撤回京都闘争団の北久保和夫さ
ん、JAL争議団の小森啓子さん、不当解
雇撤回裁判をたたかうJMITU五大エン
ポイティ分会の石田尾恭吾さんが決意を述
べ、支援を訴えました。
大会宣言を満場の拍手で採択したあと、
3コースに分かれて京都市内をデモ行進
し、市民にアピールしました。

メーデー大会主催者あいさつ(要旨)



全京都統一メーデー実行委員長
梶川 憲

第90回統一メーデー大会にお
集まりのみなさん！
「戦争か平和か、食えるか飢
えるか」の岐路の情勢は、当時
と変わりません。その原因は、
いまの政治です。安倍政権は
「働かせ方改革」で、8時間労働
制を破壊し、時間ではなく成果
で労働を測る、残業代はゼロに
し、人手不足は、外国人労働者
の奴隷労働でまかなう政治を強
行しています。「過労死をなく
せ」「8時間働けば、人間らし
い暮らしができる賃金と働き方
こそ」とさらに声をあげましよ
う。外国からの働く仲間とも力
をあわせて、人を人と思わない
政治や働き方と対決しようでは
ありませんか。

私たちは、春闘で大幅賃上
げ、またも雇用と均等待遇、
最賃1500円を求め、全国一
律最低賃金制と中小企業支援を
要求してきました。介護保険の
仕事を民間委託し、労働者を雇
い止める京都市政には、撤回
を求めてきました。消費税大増
税の政治を、力を合わせて止め
よう。今こそ、懐をあたため、
地域を元気にする道を求め、総
決起しよう。

沖繩辺野古で新基地建設を強
行する安倍政権の政治は、県民
政治でも経済でも、私たち一
人ひとりが主役です。いまこ
そ、労働組合へ働く仲間の総結
集を呼びかけます。ともに頑張
りましょう。

投票に続き、衆院補欠選挙で再
び拒否されました。しかし安倍
政権と自民党は、米国とともに
戦争する国に固執しており、9
条改憲に躍起です。そして地方
自治体には、個人情報や自衛隊
に提供して、戦争する人を募集
する仕事を担わせようとしてい
ます。これに反う京都市政に強
く抗議します。
参院選挙目前です。「戦争協
力はしない」「軍事費削減で福
祉・暮らし・教育に」の声で、
9条改憲にも、安倍政権にも終
止符を打とうではありませんん
か。



来賓あいさつ (要旨)



いのち暮らし・雇用憲法を守ろう

新社会党京都府本部 小西 晴也 書記長



8時間働けば、ふつうに暮らせる社会へ

日本共産党京都府委員会 倉林 明子 参議院議員



平和を大切にしたい私たちの正念場

憲法9条京都部の会 奥野 恒久 事務局長

ろがり、非正規労働はもろろん、正社員も賃金が上がら大変になっている。こうした中、4月から改悪労働法が施行された。安心して働き続けられる職場環境をつくるために、大衆的な運動の広がりが求められている。いまこそいのち暮らし、雇用、憲法を守るために声をあげよう。

いま、市民と野党の共闘が大きくひろがっている。さらに大きくひろげて、安倍政権を終わりにしよう。新しい政府は、「憲法違反の法律をなくす」「消費税増税をやめさせる」「原発ゼロの実現」「辺野古に基地はつげなせぬ」といって奮闘している。

道。平和を大切にしたい私たちの正念場、負けるわけにはいかない。政治をあきらめた人が増えている。この人々を呼び戻せるかの正念場でもある。政治をあきらめることは、生活をあきらめること。日本国憲法に基づいてこそ未来がある。夏の選挙に向けて、考え、意思を示そうと呼びかけよう。憲法の価値を大いに語ろう。

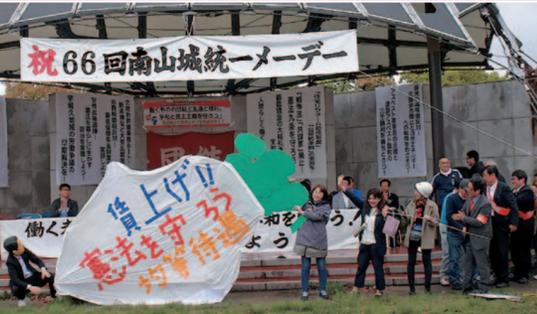
消費税増税阻止! 9条改憲NO!



8時間働けば、普通に暮らせる賃金と働くルールを!



工夫凝らして、楽しいメーデーに



母後、宮津・与謝、舞鶴、福知山、綾部、船岡、八幡、八幡、相楽の11カ所で統一メーデーが開催され、小雨の中、約4000人の仲間が参加しました。母後は、子ども連れの参加も多く、熱気あふれるメーデーとなり、フラカ・デコローションには、村度政治に厳しい審判を「消費税10%ストップ」派楽病院に産科医を「母後に米軍基地はいらない」などの笑顔輝く学校を、工夫を凝らした物が寄せられました。

府内各地(11カ所)で統一メーデー

メーデー デコ・プラコンクール

審査結果 (2019年5月1日 二条城前) 第90回全京都メーデー実行委員会

Table with 2 columns: Rank and Prize/Message. Includes categories like [北コース], [中コース], [南コース].

争議支援の訴え

世論で会社を動かす、争議解決めざす

JAL争議団

小森 啓子さん

解雇問題を解決したいと会社が意思表示して年、労使の特別協議が継続して行われてきたが、いまだ解決の道筋が見えてきていない。公の場で解雇問題を解決したいと表明した会社を世論と運動で包囲し、必ず解決させるために、引き続きがんばっていく。安全にお金使った日本航空に、安心して働ける職場にしていくために、職場に必ず戻る意、引き続きご支援を。

不当な解雇は断じて許さない

JMTU五大工団デモ隊

石田尾 恭吾さん

昨年11月に京都職場を閉鎖し、全社員解雇を言い渡された。業績悪化と会社は言うが、実態は組合つぶしが狙いの不当労働行為、不当解雇。分会員全員が原告になって、不当解雇撤回を求めて裁判をたたかっている。いよいよ5月、証人尋問がある。裁判もヤマ場。何としても勝利したい。こんな不当な解雇は断じて許さない。大きなご支援をお願いします。

解決に向け、裁判と世論の両輪で

全厚生不当解雇撤回闘争団

北久保 和夫さん

解雇されて10年、長いたたかいを続けてきた。今、全国で2つの裁判が継続中。何とも風穴を開けられない。全国の裁判闘争を支援しながら、解雇撤回・職場復帰を求めて、国、厚労省への働きかけを強める取り組みをすすめている。また、二度とこのような不当な解雇が行われないよう、運動を強めていきたい。引き続きの支援をお願いします。

「安倍改憲許さない！安倍改憲にとどめを！」の思いを込めて集まった3000人。5月3日の憲法記念日に開かれた「5・3憲法集会in京都」は、熱気あふれる集会となりました。憲法9条京都の会の代表世話人に加わった岡野八代さん（同志社大学教授）が、安倍改憲を許さないために全力で取り組む決意をこめて開会あいさつを行いました。

各政党のスピーチ、九条の会・小森陽一さんの講演、ミニライブなど、多彩な企画の集いのあと、憲法ウォークでアピールしました。

市民と野党が「安倍9条改憲NO」のメール

集会には、社会民主党、新社会党、日本共産党、緑の党の代表が参加してスピーチを行い、立憲民主党、国民民主党、自由党の各党

からのメッセージが紹介されました。それぞれ安倍9条改憲を許さない決意が語られ、参加者とともに「何としても改憲をとめよう」との思いを共有しました。

3000万署名の取り組みをすすめている地域連絡会や地域アクションの方



講演する小森陽一さん

ちが登壇し、それぞれの取り組みを紹介し、さらに署名を推進していく決意あふれる集会となりました。

安倍9条改憲阻止へ、3000万署名を何としても

講演した九条の会事務局長・小森陽一さんは、「安倍政権は、改元と天皇の代わりを乗じて、『日本は新しくなる』だから憲法も

の共同をひろげることが大切」と、3000万署名を中心に市民の声を広げようと訴えました。

自民党改憲案は、9条1項・2項を死文化させる

小森さんは自民党改憲案

円山音楽堂いっぱい33000人参加 9条改憲阻止へ、3000万署名をやりとげよう

5・3憲法集会in京都



会場を埋めつくした憲法集会



憲法ウォークで市民にアピール

新しくしよう」というのを乗っけてこうとしている。あらゆる力を使って、マスコミと世論を誘導し、圧力を加えている」と指摘。私たちは、3000

について、「自民党の改憲案の条文では、憲法9条2項（戦力の不保持）の後に、『前条の規定は……国及び国民の安全を保つために必要な自衛の措置をとることを妨げない』として、自衛隊の保持をうたっている。この文言は2014年に集団的自衛権行使を容認した閣議決定、そして戦争法のキーワード。そして、9条1項、2項は、事実上無効になる。これを多くの国民にわからせていない。だから、私たち一人ひとりが語り、知らせていくことが大切」と強調し、安倍9条改憲を阻止しようと訴えました。

めざせ1000円 いますぐ1000円に

最低賃金引き上げ1万筆を超える署名を

京都総評は、5月11日に2018年度第2回幹事会を開催し、19春闘後半から夏期闘争への当面する取り組み方針を決定しました。

その中で、特に強調しているのが、最低賃金引き上げを求める取り組みです。いまの京都府の最低賃金は、時間額882円。これではまともに暮らすことはできません。私たちの要求である最低賃金時給1500円にすれば、時間給で働く労働者ももちろん、正社員の新給なども引き上げられ、すべての働く人の賃金水準引き上げにつながります。

最賃引き上げの取り組みの中心は、全国一律最賃制の実現



最賃引き上げ求めて宣伝・署名行動

また、今年で3年目になる祇園祭での最賃宣伝（うちわ宣伝）を今年は背山の7月16日午後6時から行い、最賃引き上げをアピールします。

を求める署名（全労連署名）と京都労働局宛「最賃1000円への引き上げを中小企業支援策の改善を求める請願署名」の2種類の署名です。7月23日に京都労働局への請願行動とデモを行い、労働局長宛の署名を提出します。私たちの願いを込めた1万筆を超える署名を提出できるようにがんばりましょう。

第90回全京都統一メーデー宣言

私たちは、本日、「働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう」のスローガンを掲げ、闘う歴史と伝統を受け継ぎ、第90回全京都統一メーデーを開催しました。

安倍「働かせ方改悪」を職場に持ち込ませず、残業代ゼロや解雇の自由化を許さず、8時間働けばふつうに暮らせる賃金と働くルールを実現させましょう。すべての争議の勝利解決を目指しましょう。

安倍政権の下、実質賃金は伸びず、家計消費は低迷し、深刻な消費不況が続いています。こうしたなかで消費税増税を強行すれば、暮らしを壊し、経済に破滅的な影響を与えることは必至です。増税阻止に向けて、大きな共同の輪を広げましょう。

労働者が悲鳴を上げている一方で、大企業の内部留保は400兆円を超えています。大企業の行き過ぎた内部留保を労働者に還元し、大幅賃上げを実現しましょう。中小

企業への支援を強化しながら、最低賃金を引き上げましょう。

安倍政権は、改憲に執念を燃やしています。森友・加計疑惑をはじめ安倍政権で横行する国政私物化・村度政治への国民の怒りは日々増えています。安倍九条改憲を許さない広範な市民と野党の共闘の力で安倍政権を打倒し、憲法が輝く平和な社会を実現しようではありませんか。

働く者の団結で、19春闘勝利、賃上げと均等待遇を実現し、労働者・国民本位の経済を取り戻しましょう。そのためにも、労働組合を強く、大きくしましょう。全ての労働者・府民の力をいまこそ総結集することを呼びかけるものです。

働くものの団結、万歳！ 第90回メーデー万歳！

2019年5月1日 第90回全京都統一メーデー大会

「フトコロあたたため 京都を元気に」

～公契約・最賃の2つの調査から問う自治体の役割～

地域の経済を元気にしていくうえで、働く者の賃金が「まとも」に暮らせる「水準である」として、中小企業・零細事業者にお金が循環することの両方が力になりま

最低賃金を調べる生活実態調査と公契約実態調査の結果発表を兼ねて、みんなで考えようシンポジウム

シンポジウム

日時 6月2日(日) 13:30開場 14:00開会

会場 京都テルサ東館3F 大会議室

報告 一2つの調査結果より一 公契約実態調査 生活実態調査(最低生計費調査)

シンポジウム コーディネーター 中村 和雄 弁護士 シンポジスト 岡田 知弘 京都大学名誉教授 中澤 秀一 静岡県立大准教授 他

わたしのオススメ 『増量日本国憲法を口語訳してみたら』

京都国公 事務局長 矢野 芳彦

娘から「憲法って、何かと聞かれると、これじゃエエこと書いてんで。例えば、憲法9条には…、娘それは知ってる。他は？、拙…。」

誰もが通る日常の一幕である。組合役員は、京都総評が配布したポケット憲法を擦り切れるほど熟読されているばかりですが、憲法は知っているけど、憲法は知っているけど、憲法を説明できるか、と問われると、これがかたかな厄介である。この著書は、憲法条文を『話し言葉』で単純明快にするものがある。目線を落として分かり易く語り掛ける口調が、読んでいて心地良さを感じさせられる。

書名・増量 日本国憲法を口語訳してみたら 出版社・幻冬舎文庫 著者・塚田 薫 定価・460円+税